医科

医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価(概要)

急性期 一般入院 基本料

● 一般病棟用の<mark>重症度、医療・看護必要度</mark>に ついて、急性期の入院医療の必要性に応じ た評価となるよう、評価項目や判定基準を 見直す。また、該当患者割合に係る施設基 準について、<mark>実態を踏まえて</mark>見直す。

【実績指標】

・重症度、医療・看護必要度

地域包括ケア 病棟入院料・ 管理料

地域包括ケア病棟の主な3つの機能をバラ ンスよく発揮することができるよう、地域 包括ケアに係る実績や入退院支援等に係る 施設基準を見直す。また、同一医療機関内 で転棟した場合の算定方法を見直す。

【実績指標】

・在宅医療等の提供実績

回復期リハ ビリテーショ ン病棟入院料 ● <mark>リハビリテーションの実績</mark>を適切に評価 に反映する観点から、実績指数等に係る 要件を見直すとともに、日常生活動作の 評価に関する取扱いを見直す

【実績指標】

- ・リハビリ実績指数
- ・重症者割合

療養病棟 入院基本料 医療療養病床に係る医療法上の経過措置 の見直し方針や届出状況を踏まえ、療養 病棟入院基本料の経過措置の扱いを見直 す。また、中心静脈カテーテル等の適切 な管理を推進する観点から、施設基準や 医療区分の要件を見直す。

【実績指標】

- ・医療区分
- ·ADL区分